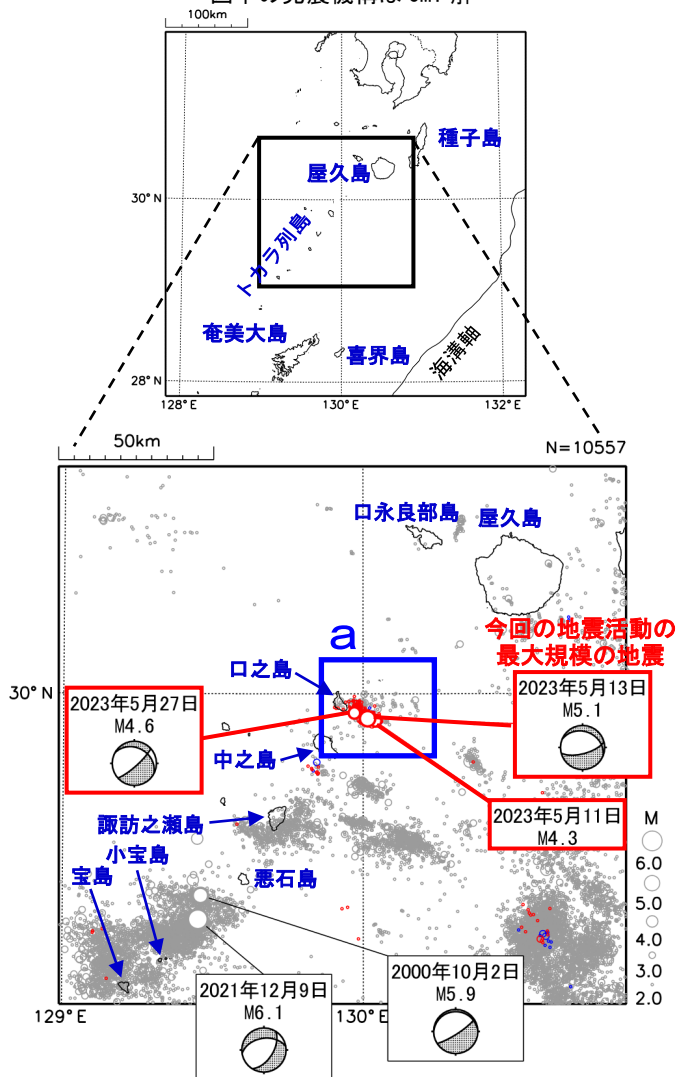


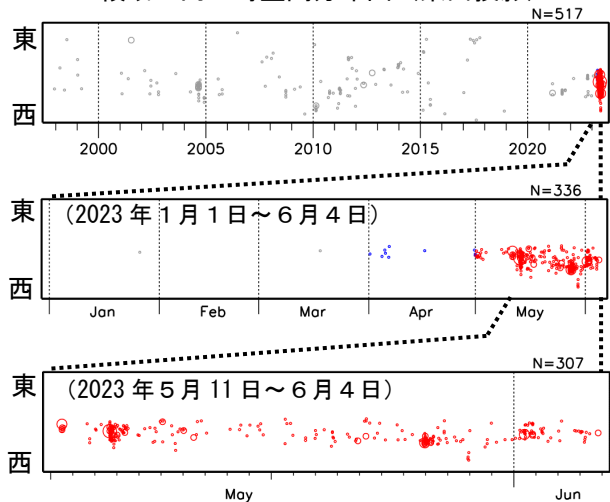
トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

震央分布図

(1997年10月1日～2023年6月4日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2023年4月の地震を青色○、
2023年5月以降の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



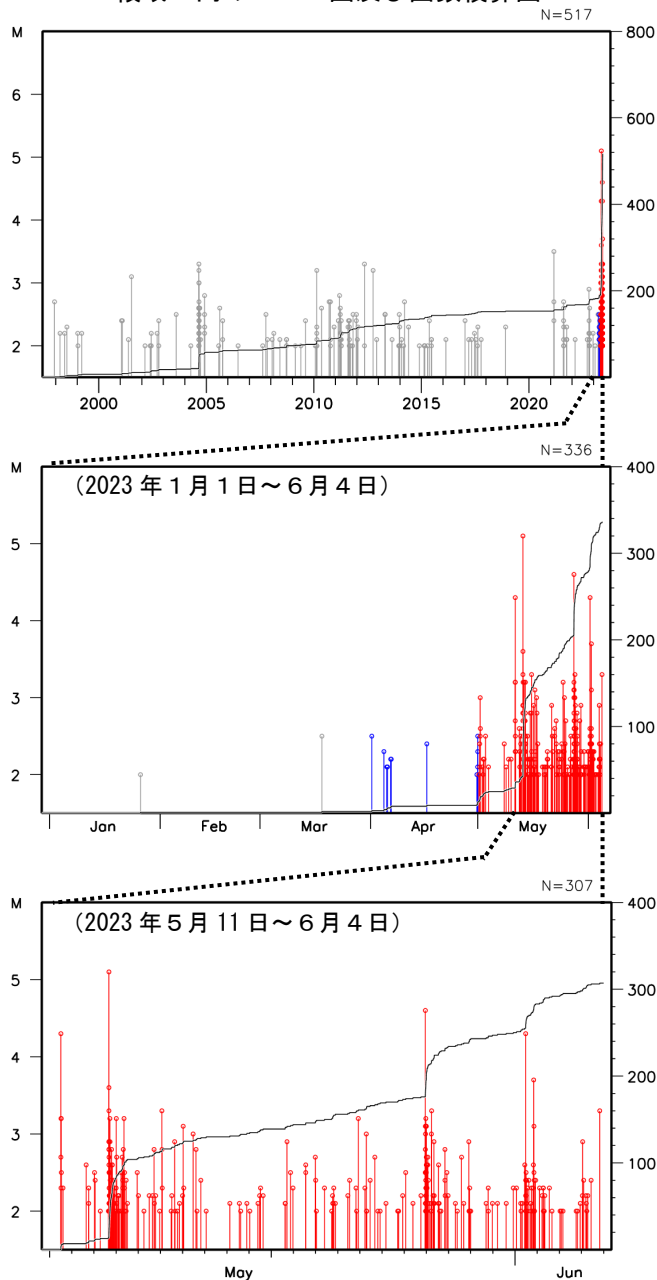
領域 a 内の時空間分布図（東西投影）



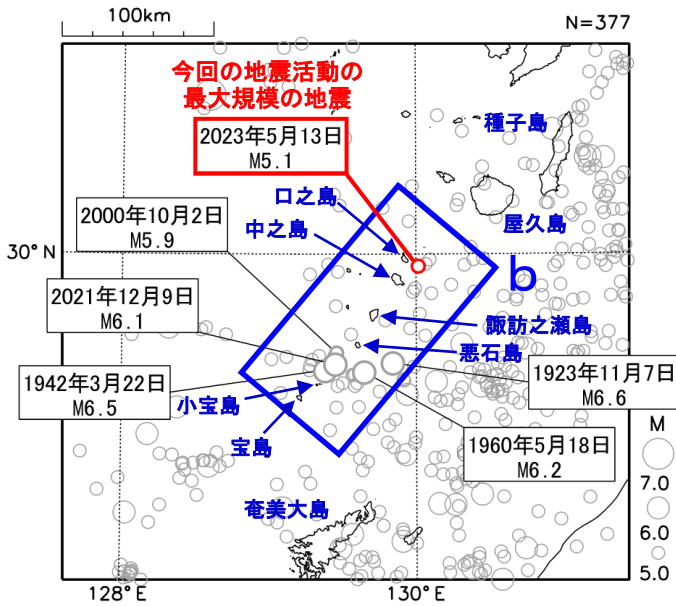
トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日12時11分のM4.3の地震（最大震度4）以降、地震活動が活発となった。4月1日から6月8日08時までには震度1以上を観測した地震が124回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：29回、震度1：85回）発生した。このうち最大規模の地震は、5月13日16時10分に発生したM5.1の地震（最大震度5弱）である。この地震は陸のプレート内で発生した。発震機構（CMT解）は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）は、時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2023年6月4日、
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
 今回の地震活動の最大規模の地震と
 2000年10月2日のM5.9の地震と
 領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年12月には地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震(最大震度5強)で、鹿児島県十島村(悪石島)でがけ崩れなどの被害が生じた(被害は鹿児島県による)。

また、2000年10月2日にはM5.9の地震(最大震度5強)が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた(総務省消防庁による)。

領域b内のM-T図

